

守山市 河川ごみ調査報告書



令和元年度（2019年度）守山の自然を守るポスターコンクール 市長賞
守山小学校 1年生作

令和2年10月

守山市

目次

内容

はじめに

取組経緯	1
目的	1
調査期間	1
調査手順	1

調査地点	2
------------	---

河川調査結果

①金田井川（上流）	3
②吉川川（中流）	4
③石田川（中流）	4
④吉川川（上流）	5
⑤中筋川	5
⑥石田川（上流）	6
⑦石田川（下流）	6
⑧ミソウチ川	7
⑨江西川（上流）	7
⑩江西川（下流）	8
⑪吉川川（中流）	8
⑫吉川川（下流）	9
⑬伊勢 - 二町 河川	9
⑭伊勢 - 二町 河川	10
⑮立入 - 栗東市 河川	10
⑯丹堂川	11

目次

⑰木浜町内河川	11
⑱金田井川（下流）	12
天ヶ瀬ダム（特別編）	14
分析結果	15
ごみの分析（資料①）	16
ごみの分析（資料②）	17
ごみの分析（資料③）	18
留意点	18
環境政策課からのご案内	
本冊子ご活用をください	19
『わ報償』をご利用ください	19
赤野井湾再生プロジェクトの活動にご参加ください	19
今後の施策について	
滋賀県や他市と連携し河川ごみの削減に取り組みます	20
ポイ捨て防止看板を設置します	20
地域と連携し清掃活動に取り組みます	20
市内小中学校や自治会などへ環境学習を実施します	21
広報やホームページにて河川ごみの状況などを周知します	22
最後に	23
参考資料	
『琵琶湖におけるマイクロプラスチックやプラスチックごみの現状について』	24
『令和元年度琵琶湖におけるプラスチックごみ実態把握調査』報告書（調査：㈱日吉）	25
活動の様子	26

はじめに

はじめに

取組経緯

本市は琵琶湖と野洲川の恵みに支えられ、美しい田園風景の広がる自然豊かなまちです。今日まで市民の皆さまの先進的な取り組みにより守山の環境が守られてきました。

しかし、近年、河川から流入する散在ごみが、琵琶湖や海に流れ込み、湖底ごみの堆積やマイクロプラスチック問題などの新たな環境問題が顕在化しています。

このことから本市では、令和元年（2019年）6月21日に赤野井湾再生プロジェクト主催による琵琶湖湖底ごみの除去活動を実施し、滋賀県（琵琶湖保全再生課）により回収された湖底ごみの分析調査が行われました。

その結果、湖底からは、大量のプラスチック系ごみや空き缶、農業系ごみなどが回収され、体積比で湖底ごみ全体の74.5%※がプラスチック系ごみであるという調査結果が出ました。

守山市ではこれらの問題解決に取り組むため、市内の主要河川にごみ回収フェンスを設置し、ごみの発生源や流出量の分析調査を実施しました。



※ P.24 参考資料：『琵琶湖におけるマイクロプラスチックやプラスチックごみの現状について』

目的

河川を流れるごみの調査を行い、琵琶湖への流出量や発生場所の検証調査とする。

調査期間

令和元年（2019年）2月18日から令和2年（2020年）8月7日まで

調査手順

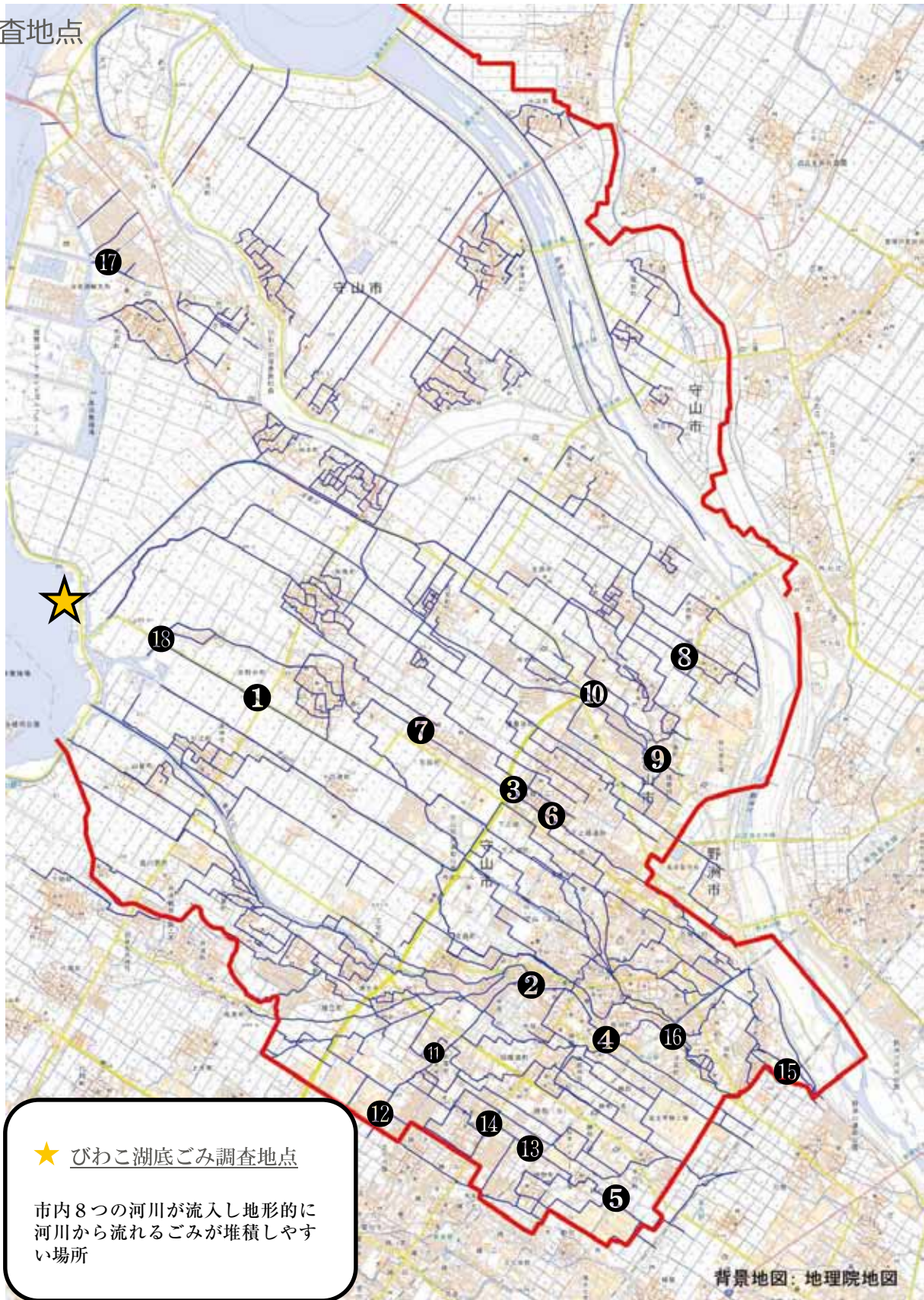
市内主要河川に約1週間ごみ回収フェンスを設置し回収する。

ごみ回収後、ごみの量や種類などを集計し分析を行う。



調査地点

調査地点



河川調査結果

守山市 河川ごみ調査レポート

調査者: 守山市 環境生活部 環境政策課

- ①金田井川(上流) ②吉川川(上流) ③石田川(中流) ④吉川川(上流) ⑤中筋川
⑥石田川(上流) ⑦石田川(中流) ⑧ミソウチ川 ⑨江西川(上流) ⑩江西川(下流)
⑪吉川川(中流) ⑫吉川川(下流) ⑬伊勢町-二町 ⑭伊勢町-二町 ⑮立入町-栗東市
⑯丹堂川 ⑰木浜町内 ⑱金田井川(下流) 特別編: 天ヶ瀬ダム

河川ごみ調査レポート①

【調査場所】 金田井川(上流)

赤野井町南交差点(すこやか通り)付近

【調査期間】 2019/2/18~2019/3/1



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ!



設置時



4日後



10日後

わずか11日間で
約26個のゴミが
流れていたよ!



調査結果



ペットボトル	×	2本
ビニール袋類	×	11枚
トレイ類	×	4個
その他プラ	×	3個
ビン	×	1本
缶	×	4本
その他可燃ごみ	×	1個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート②

【調査場所】 吉川川(上流)
今宿三丁目 新中山道 付近
【調査期間】 2019/3/1～2019/3/8



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



4日後



8日後

わずか8日間で
約281個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	17本
ビニール袋類	×	110枚
トレイ類	×	40個
その他プラ	×	90個
ビン	×	3本
缶	×	8本
その他可燃ごみ	×	13個

河川ごみ調査レポート③

【調査場所】 石田川(中流)
石田町 守山中学校 付近
【調査期間】 2019/3/12～2019/3/19



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



8日後

わずか8日間で
約52個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	11本
ビニール袋類	×	3枚
トレイ類	×	5個
その他プラ	×	23個
ビン	×	1本
缶	×	4本
その他可燃ごみ	×	5個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート④

【調査場所】吉川川(上流)

勝部 関西みらい銀行 付近

【調査期間】2019/6/21~6/28



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



4日後



8日後

わずか8日間で
約90個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	12本
ビニール袋類	×	26枚
トレイ類	×	18個
その他プラ	×	10個
ビン	×	2本
缶	×	3本
その他可燃ごみ	×	19個

河川ごみ調査レポート⑤

【調査場所】中筋川

阿村町 日本コカ・コーラ㈱ 付近

【調査期間】2019/6/21~6/28



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



4日後



8日後

わずか8日間で
約38個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	14本
ビニール袋類	×	3枚
トレイ類	×	2個
その他プラ	×	17個
ビン	×	0本
缶	×	0本
その他可燃ごみ	×	2個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート⑥

【調査場所】 石田川(上流)

下之郷 下之郷史跡公園 付近

【調査期間】 2019/12/18～12/27



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



10日後

わずか10日間で
約24個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	11本
ビニール袋類	×	1枚
トレイ類	×	2個
その他プラ	×	7個
ビン	×	0本
缶	×	3本
その他可燃ごみ	×	0個

河川ごみ調査レポート⑦

【調査場所】 石田川(中流)

石田町 セブンイレブン 付近

【調査期間】 2019/12/18～12/27



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



10日後

わずか10日間で
約36個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	0本
ビニール袋類	×	7枚
トレイ類	×	4個
その他プラ	×	15個
ビン	×	1本
缶	×	2本
その他可燃ごみ	×	7個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート⑧

【調査場所】 ミソウチ川

川田町 パロー 付近

【調査期間】 2020/2/19～2/27



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



9日後

9日間で
約3個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	0本
ビニール袋類	×	1枚
トレイ類	×	0個
その他プラ	×	1個
ビン	×	0本
缶	×	0本
その他可燃ごみ	×	1個

河川ごみ調査レポート⑨

【調査場所】 江西川(上流)

小島町 鳩の森公園 付近

【調査期間】 2020/2/27～3/5



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



8日後

8日間で
約4個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	1本
ビニール袋類	×	0枚
トレイ類	×	0個
その他プラ	×	2個
ビン	×	0本
缶	×	0本
その他可燃ごみ	×	1個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート⑩

【調査場所】 江西川(下流)

小島町 播磨田町北交差点 付近

【調査期間】 2020/2/27~3/5



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



4日後



8日後

わずか8日間で
約12個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	2本
ビニール袋類	×	5枚
トレイ類	×	0個
その他プラ	×	3個
ビン	×	0本
缶	×	2本
その他可燃ごみ	×	0個

河川ごみ調査レポート⑪

【調査場所】 吉川川(中流)

古高町 業務スーパー 裏

【調査期間】 2020/3/5~3/12



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



4日後



8日後

わずか8日間で
約96個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	22本
ビニール袋類	×	10枚
トレイ類	×	6個
その他プラ	×	46個
ビン	×	0本
缶	×	3本
その他可燃ごみ	×	9個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート⑫

【調査場所】 吉川川(下流)

古高町 日本マタイ(株) 付近

【調査期間】 2020/3/5～3/12



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



4日後



8日後

わずか8日間で
約37個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	12本
ビニール袋類	×	5枚
トレイ類	×	0個
その他プラ	×	14個
ビン	×	0本
缶	×	3本
その他可燃ごみ	×	3個

河川ごみ調査レポート⑬

【調査場所】

伊勢町-二町 間 JR高架下

【調査期間】 2020/3/5～3/12



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



8日後

わずか8日間で
約22個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	1本
ビニール袋類	×	1枚
トレイ類	×	1個
その他プラ	×	13個
ビン	×	0本
缶	×	2本
その他可燃ごみ	×	4個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート⑭

【調査場所】

伊勢町二町間 エルセンター付近

【調査期間】 2020/3/12～3/19



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



8日後

わずか8日間で
約14個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	0本
ビニール袋類	×	1枚
トレイ類	×	0個
その他プラ	×	10個
ビン	×	0本
缶	×	0本
その他可燃ごみ	×	3個

河川ごみ調査レポート⑮

【調査場所】

立入町 粟東市高架下河川

【調査期間】 2020/3/19～3/26



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



8日後

わずか8日間で
約18個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	2本
ビニール袋類	×	3枚
トレイ類	×	1個
その他プラ	×	9個
ビン	×	0本
缶	×	1本
その他可燃ごみ	×	2個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート①⑬

【調査場所】 丹堂川

浮気町 パロー横

【調査期間】 2020/6/22～6/29



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



8日後

わずか8日間で
約25個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	1本
ビニール袋類	×	4枚
トレイ類	×	2個
その他プラ	×	3個
ビン	×	10本
缶	×	3本
その他可燃ごみ	×	2個

河川ごみ調査レポート①⑭

【調査場所】

木浜町 木浜郵便局付近

【調査期間】 2020/7/28～8/4



約1週間で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



8日後

8日間で
約10個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	1本
ビニール袋類	×	3枚
トレイ類	×	0個
その他プラ	×	5個
ビン	×	0本
缶	×	1本
その他可燃ごみ	×	0個

河川調査結果

河川ごみ調査レポート⑱

【調査場所】 金田井川(下流)

赤野井町 玉津小津漁業協同組合事務所

【調査期間】 2020/7/上旬～8/7



約1ヶ月で河川にどれだけのゴミが流れているかを調査したよ！



設置時



回収時



拡大

約1ヶ月間で
約205個のゴミが
流れていたよ！



調査結果



ペットボトル	×	65本
ビニール袋類	×	26枚
トレイ類	×	32個
その他プラ	×	50個
ビン	×	4本
缶	×	16本
その他可燃ごみ	×	12個

河川ごみ調査 金田井川（玉津小津漁業協同組合事務所 付近）

作業の様子

ごみフェンスのごみを網で回収



回収したごみを
クレーンで陸へ



1ヶ月間で溜まったごみ



陸上でごみの分別を実施

河川調査結果

河川ごみ調査 ～ごみの種類別～



袋類



可燃ごみ



ペットボトル



トレイ・容器類



その他プラ



缶、ビン

袋のまま捨てられたごみ・・・



袋のまま捨てられているごみ



中身を
空けると・・・

袋の中からは、トレイ、缶、
ペットボトル、紙パックなど
多くのごみがまとめて
入っていたよ！



河川調査結果

(参考) 2ヶ月間のごみの量



約2ヶ月間で回収されたごみ
(2020年4月～5月頃)

河川ごみ調査レポート(特別編)

琵琶湖と大阪湾の間に位置する天ヶ瀬へ行ってきたよ！

【調査場所】 天ヶ瀬ダム

京都府宇治市 宇治川

【調査期間】 2019/9/5

【調査者】 守山市ごみ・水環境問題市民会議



💡 年1～2回 ごみの回収を行っている



💡 ごみ回収から10ヶ月程度経過した様子



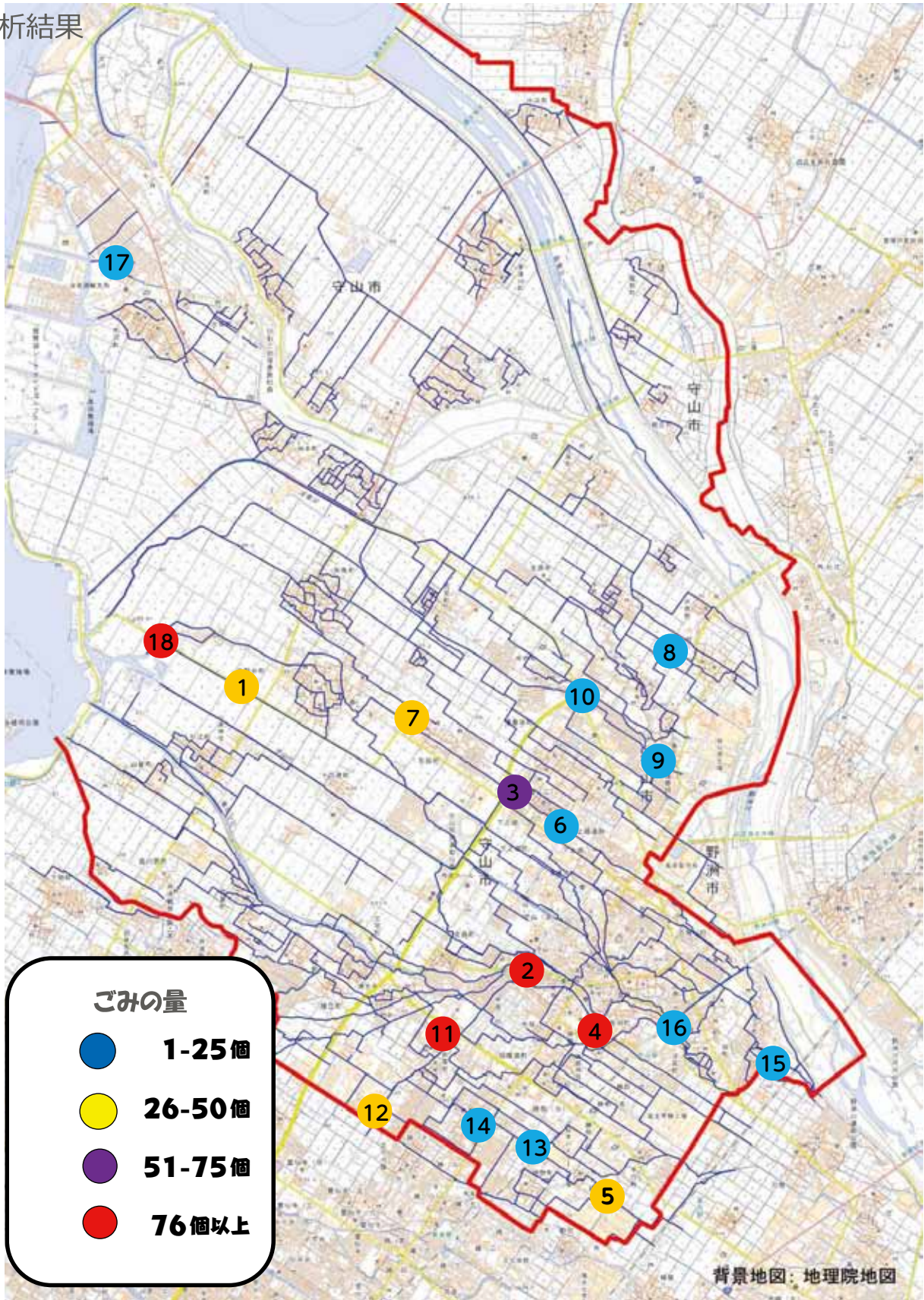
数えきれないほど
のごみが溜まって
いるよ！

調査結果

- ・天ヶ瀬ダムは、淀川の本川である宇治川に位置し、洪水調整、水道用水の補給、発電を目的とした多目的ダム。
- ・流木や家庭ごみ等を約94トン/年 回収(平成18年～平成21年の平均)。
- ・平成30年は128トン、処分費用は約400万円
- ・琵琶湖から流れる浮遊ごみのほとんどを回収し、下流河川における被害軽減や環境保全に寄与している。

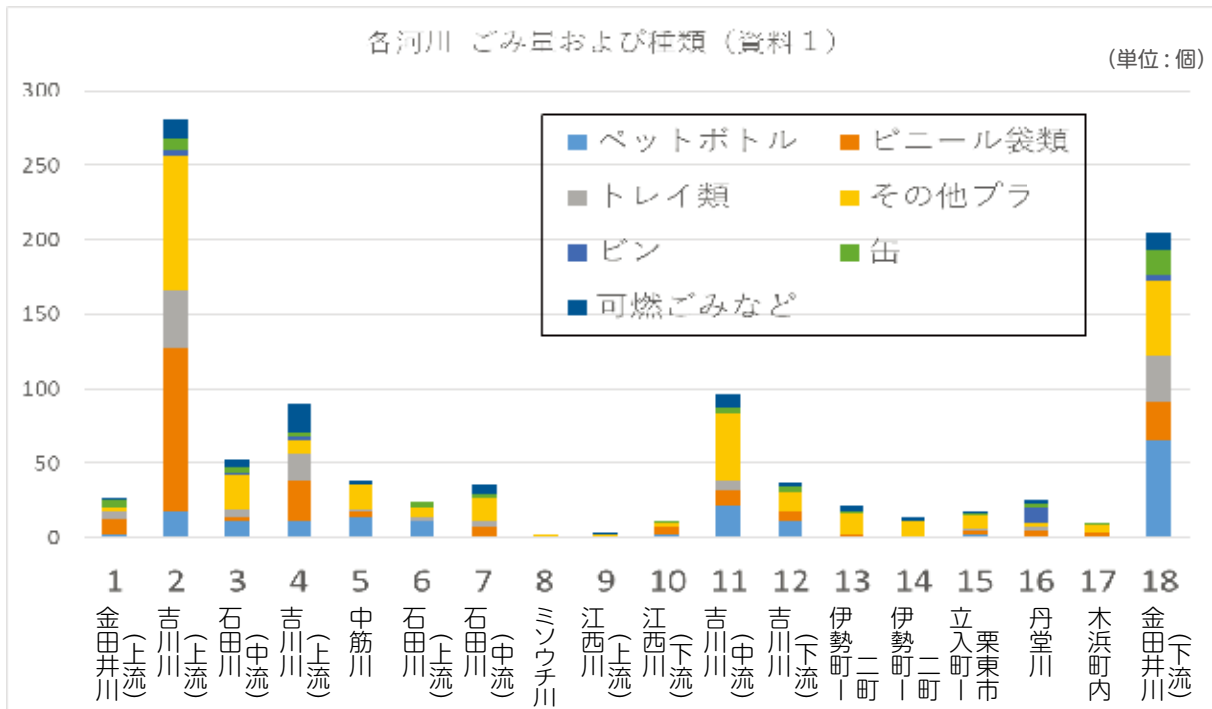
分析結果

分析結果



分析結果

ごみの分析 (資料①)



- ・調査対象とした河川の内、人口が最も多い守山学区を流れる②吉川川(中流)に、最も多くごみが流れていました。
- ・また、吉川川は調査地点②だけではなく、上流(④)や下流(⑪、⑫)に流れるごみの量も、他河川と比較すると多い結果となりました。
- ・一方、河西学区に流れる、ミソウチ川(⑧)、江西川の上流(⑨)のごみの量は他河川に比べ少ない結果となりました。
- ・栗東市との境付近に位置する、⑤(阿村町)と⑮(立入町)の地点を比較すると、⑤地点の方が多くごみが流れていました。
- ・今回の調査にて、全 18 地点の河川から 993 個のごみが回収できました。

※ ⑮金田井川の下流は、調査期間 1 ヶ月間実施



(金田井川の状況)

回収したごみを分別

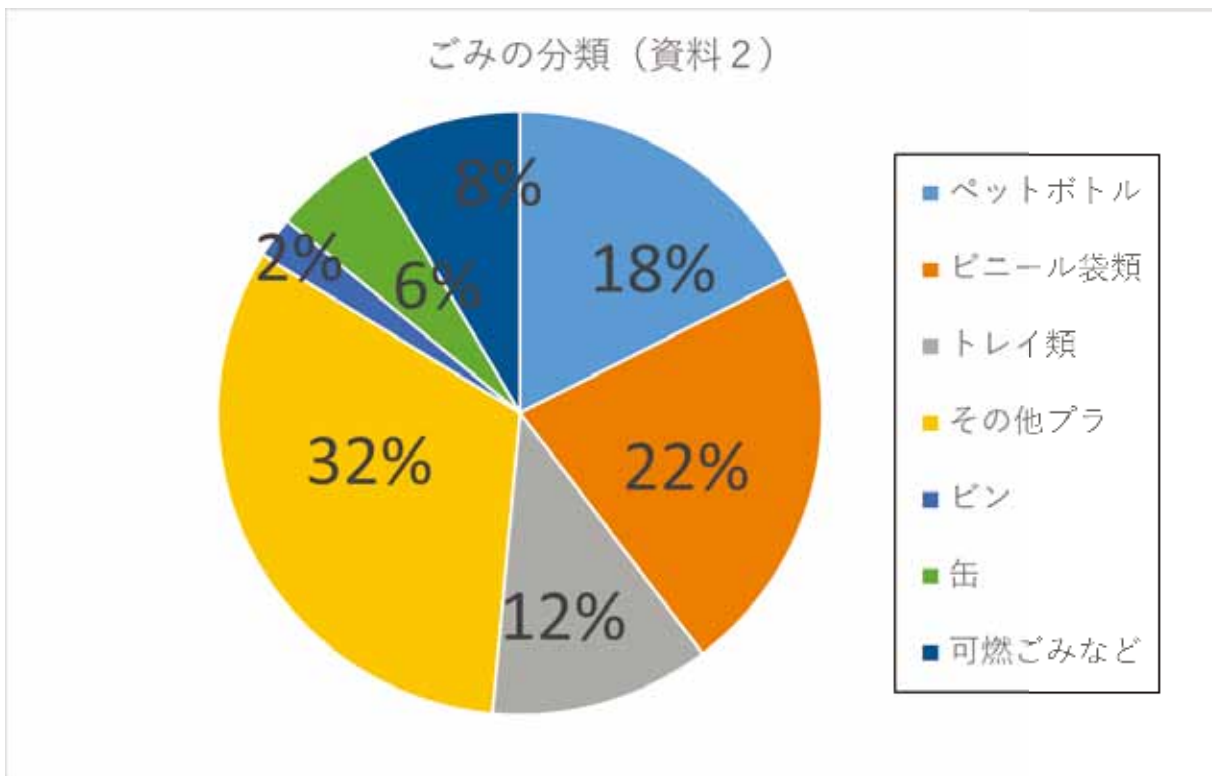
(単位: 個)

集計結果 ①～⑮			
プラ	ペットボトル	174	832
	ビニール袋類	220	
	トレイ類	117	
	その他プラ	321	
プラ以外	ビン	22	161
	缶	55	
	可燃ごみなど	84	
計		993	993

回収したごみの数量

分析結果

ごみの分析 (資料②)

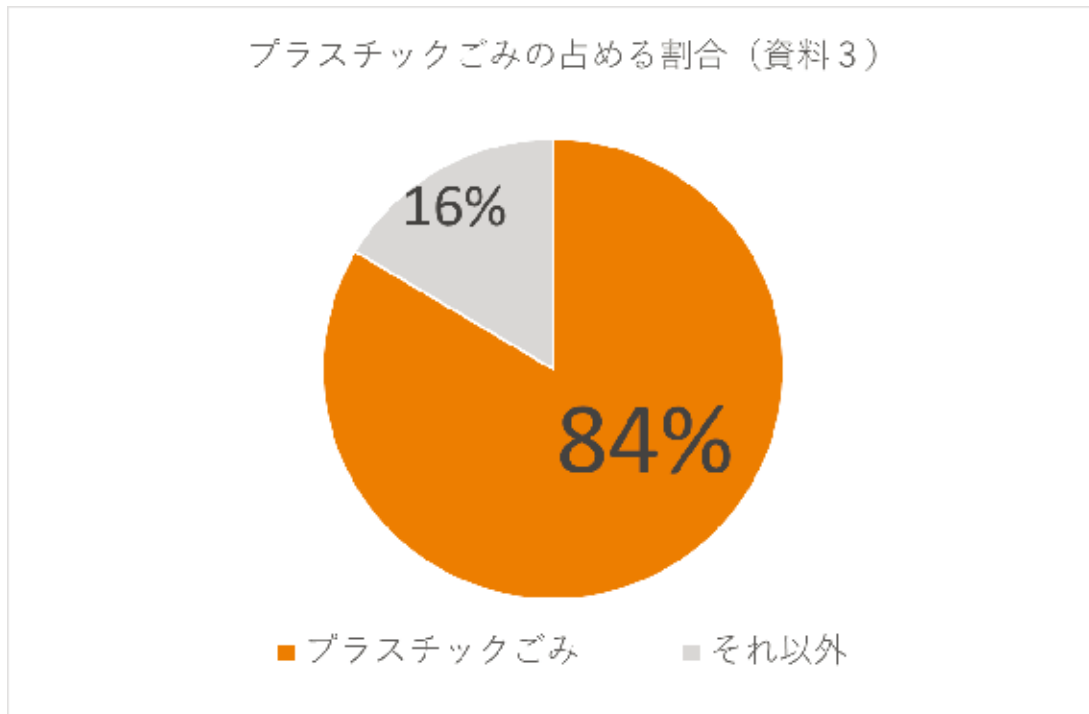


- ・ごみの種類を分析すると、その他プラを除くと、ビニール袋が最も多く、その次にペットボトル、トレイ類、可燃ごみ、缶、ビンの順となりました。
- ・可燃ごみの中には、マスクや紙コップ、たばこ、紙箱などが多く見られました。
- ・その他プラスチックごみには、発泡スチロールや農業系ごみ（肥料袋やあぜ板）などが多く含まれます。
- ・ビニール袋の口が縛られた、食べ終わった後の弁当殻や空き缶、紙パックなどがそのまま入ったごみも多く回収されました。(調査レポート⑩)



分析結果

ごみの分析 (資料③)



- ・河川ごみ全体量のプラスチックごみの占める割合は84%でした。(全体ごみ総数 993 個 内プラスチックごみ 832 個 それ以外 161 個)
- ・琵琶湖湖底ごみの調査においても、プラスチックごみの重量比は82%の結果となっており、本調査の結果と近い値となっています。

【参考】令和元年(2019年)6月23日琵琶湖湖底ごみ調査結果

(※材木・流木、タイヤを除いたもの)

	重量 kg	重量 %	体積 L	体積 %
袋類	74.43	35.8 %	530	28.0 %
農業系プラごみ (あぜ板)	14.68	7.1 %	165	8.7 %
農業系プラごみ (袋類・マルチシート・その他)	32.95	15.8 %	405	21.4 %
トレイ・容器類	4.24	2.0 %	180	9.5 %
ペットボトル	1.02	0.5 %	45	2.4 %
その他プラごみ	43.09	20.7 %	337	17.8 %
空き缶	4.17	2.0 %	90	4.8 %
ビン	1.37	0.7 %	5	0.3 %
その他 (布製品)	28.21	13.6 %	115	6.1 %
その他 (釣具・漁具)	1.02	0.5 %	1	0.1 %
その他 (金属製品)	1.69	0.8 %	20	1.1 %
その他 (ガラス製品)	1.07	0.5 %	1	0.1 %
全体	207.94	100.0 %	1894	100.0 %
うちプラスチックごみ	170.41	82.0 %	1662	87.8 %



湖底で見つかった大量のビニール袋

留意点

- ・ごみの数量は、粉碎されたトレイや発泡スチロール類など数えられないごみも含まれていため、概算での数値となります。
- ・調査時期や天候、流量、川幅などの調査条件はそれぞれ異なります。
- ・ビンや空き缶、可燃ごみ類は川底に沈み流れることが多く、ごみフェンスにて回収できなかったケースも含まれます。

環境政策課からのご案内

環境政策課からのご案内

本冊子をご活用ください

各自治会の清掃活動などの際に、この冊子をご活用ください。
どの地域にどれだけの河川ごみが流れているかのデータとして、参照いただければと思います。

『わ報償』をご利用ください

「湖底ごみの除去活動への参加」や「河川の環境保全活動」が『わ報償』の対象となっています。

＊ 上流・下流自治会と連携した清掃活動など場合は報償加算の対象となる場合があります。

＊ 清掃活動の際には、市が作成した「河川ごみ回収フェンス」についてもご活用ください。
詳しくは環境政策課までお問い合わせください。

<令和2年（2020年）度「わ報償」環境政策課メニュー 一部抜粋>

対象および基準

(4) 水環境保全に関する事業の取組

＊湖底ごみの除去活動

- ・自治会または学区が主催とする活動
- ・他団体が主催する活動に自治会から3人以上が参加

(5) 河川の環境保全活動に関する事業の取組

＊自治会内の河川におけるごみの回収活動（年間6回以上）

＊河川へのポイ捨て防止啓発活動（チラシの作成配布、のぼり、看板設置（2ヶ所以上）等

赤野井湾再生プロジェクトの活動にご参加ください

例年、赤野井湾再生プロジェクト主催による、琵琶湖の湖底ごみ除去活動を実施しています。河川のごみが琵琶湖に流れ込み、湖底に大量のプラスチックごみなどが堆積している様子が分かります。是非、ご参加いただき、自分の目で湖底に溜まるごみの様子をご覧ください。



問い合わせ先：守山市環境政策課 ☎ (077) 582-1154

今後の施策について

今後の施策について

滋賀県や他市と連携し河川ごみの削減に取り組めます

本冊子を用いて、琵琶湖の管理者である滋賀県や、上流地域に位置する栗東市などへ守山市の河川ごみの状況を説明します。滋賀県や他市と連携し、効果的な河川ごみの削減に繋がります。

また、その他河川についても、今後調査対象河川を広げていく予定です。

ポイ捨て防止看板を設置します

調査結果をもとに、ごみが多く流れる河川にポイ捨て禁止看板を設置します。看板のデザインは、令和元年（2019年）度「守山の自然を守るポスターコンクール」にて応募総数約150点の作品から市長賞に選ばれた、守山小学校1年生（当時）の作品です。子どもが描いた看板を設置することで、多くの人々の心に響くよう啓発します。



地域と連携し清掃活動に取り組めます

守山市では、守山市湖岸清掃運動やごみゼロ運動、琵琶湖の湖底ごみ除去活動など、地域と連携した環境保全活動を実施しております。今後も継続して、地域や団体などと協働し、散在性ごみの削減に向けて取り組めます。



今後の施策について

市内小中学校や自治会などで環境学習を実施します

令和元年（2019年）度は市内小中学校延べ1117名の生徒に対して、市職員等が学校へ訪問し、河川や琵琶湖のごみの現状等をテーマとした環境学習を実施しました。令和2年（2020年）度においては、新型コロナウイルスの影響もあり、訪問環境学習の実施が困難であることから、環境DVD教材を作成し、授業などで活用をいただいています。

◆ 市内小中学校への環境学習をしている様子



◆ 環境学習 DVD を作成しました



◆ 守山市環境学習都市宣言記念公園交流拠点施設での環境学習事業を計画しています



今後の施策について

広報やホームページ等にて河川ごみの状況などを周知します

守山市広報や、市ホームページ、各情報発信媒体を活用し、河川ごみの状況や湖岸清掃の取組み等を周知し、美しい河川や琵琶湖の景観を守れるよう情報発信をしていきます。

- ◆ 淡海を守る釣り人の会の SNS や釣り雑誌に守山の湖岸清掃活動が紹介されました。



- ◆ 赤野井湾再生プロジェクトの活動がびわこ放送や各新聞社で掲載されました。



- ◆ 守山市広報にてこれまでの赤野井湾の環境保全活動が紹介されました。



最後に

最後に

守山は古くから河川や水路が網目のように流れる水資源が豊かなまちです。きれいな水と土に育まれた豊かな生態系が形成されており、守山の美しい景観を創り出してきました。

しかしながら、急増した人口、人々のライフスタイルの変化、都市化の進展は、守山の姿を変えるという側面も持ち合わせています。

このような中、守山では、地域に愛着と誇りを持つ市民と行政が力を合わせることで、「琵琶湖の水質汚濁問題」や「ゲンジボタルの復活」など、さまざまな環境課題をひとつひとつ乗り越えてきました。

平成29年（2017年）10月には、この恵まれた環境を未来へつなぐとともに、自然を大切にする子どもたちが育つまちを創りつづけるため、守山市民が共に学び、考え、行動する「環境学習都市」を宣言しました。

このことから、湖底ごみやプラスチックごみ問題等に対しても、地域と市民一人一人が責任を持ち、市民と行政の協働と率先した取組みへの挑戦により、この環境問題の解決に向けた取組みを推進して参ります。

本冊子により、一人一人のごみ問題に対する意識が向上し、美しい河川や琵琶湖の景観を守り続けることに繋がることを願っています。



参考資料

参考資料

『琵琶湖におけるマイクロプラスチックやプラスチックごみの現状について』

(資料：滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課 資料一部抜粋)



琵琶湖のプラスチックごみ実態把握調査の概要①

調査の目的および概要

- マイクロプラスチックの発生源の一つとなっているプラスチックごみに関して、その**効果的な削減対策等を検討するため**、琵琶湖の**湖底ごみ**(プラスチックごみ)の実態把握を行った。

散在性ごみや湖岸のごみの調査は今まで実施してきたが、**琵琶湖の湖底ごみの把握は初めて!!**

赤野井湾再生プロジェクト主催の「びわこ湖底ごみ回収大作戦」で回収した湖底ごみについて、滋賀県が実態把握調査を実施。

実施日：令和元年6月23日(日)
参加者数：186人
場所：守山市赤野井湾

参加募集チラシ

琵琶湖のプラスチックごみ実態把握調査の概要② (イベントでの回収作業)

作業の様子

胴長で湖に入り、湖底ごみを回収

回収したごみをクレーンで陸へ

陸上で、ごみの洗浄および分別を実施

琵琶湖のプラスチックごみ実態把握調査の概要③ (ごみの分別状況)

袋類

農業系

ペットボトル

トレイ・容器類

その他プラ

その他のごみ

調査結果について

調査結果

湖底ごみ全体の内訳(体積)

PETボトル	28.8%
袋類	23.8%
その他(プラスチック)	18.2%
その他(プラスチック)	15.1%
その他(プラスチック)	13.1%
その他(プラスチック)	12.1%
その他(プラスチック)	11.1%
その他(プラスチック)	10.1%
その他(プラスチック)	9.1%
その他(プラスチック)	8.1%
その他(プラスチック)	7.1%
その他(プラスチック)	6.1%
その他(プラスチック)	5.1%
その他(プラスチック)	4.0%
その他(プラスチック)	3.0%
その他(プラスチック)	2.0%
その他(プラスチック)	1.0%
その他(プラスチック)	0.9%
その他(プラスチック)	0.8%
その他(プラスチック)	0.7%
その他(プラスチック)	0.6%
その他(プラスチック)	0.5%
その他(プラスチック)	0.4%
その他(プラスチック)	0.3%
その他(プラスチック)	0.2%
その他(プラスチック)	0.1%

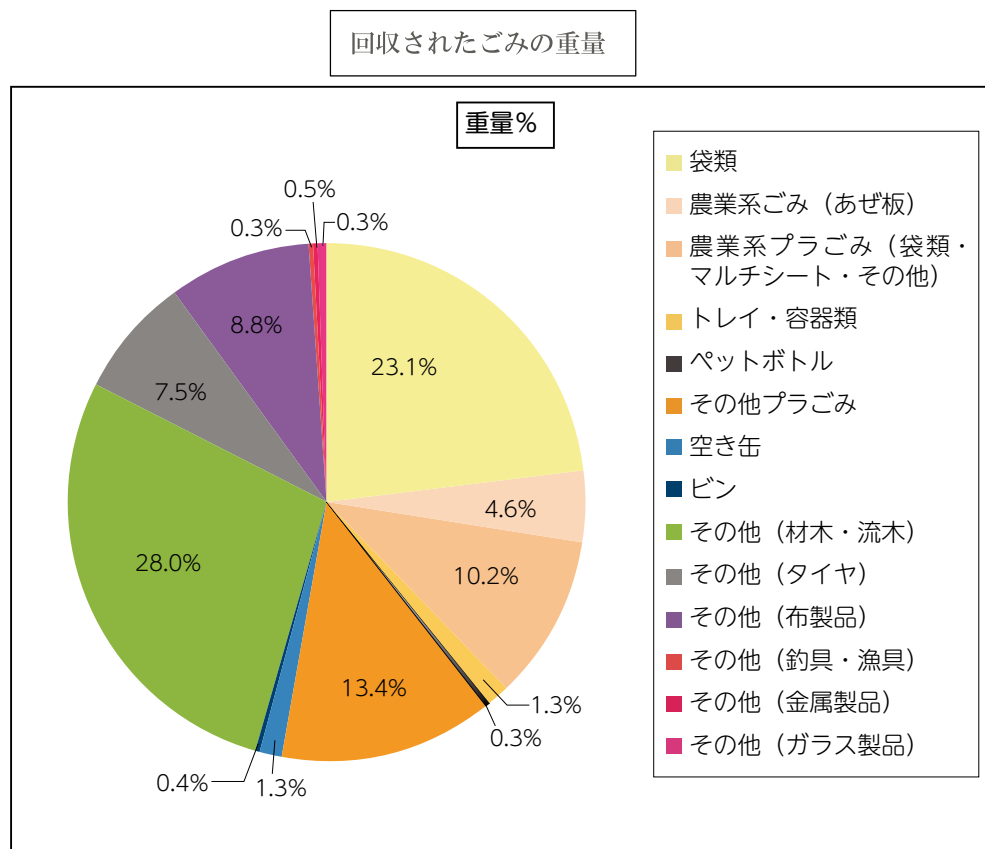
プラスチックごみの内訳(体積)

PETボトル	28.8%
袋類	31.8%
その他(プラスチック)	34.3%
その他(プラスチック)	10.8%
その他(プラスチック)	2.7%

- プラスチックごみの割合は体積比で74.5%となっており、湖底ごみにプラスチックごみが多いことが分かった。
- プラスチックごみの内訳は、袋類、農業系プラスチックごみが多く、PETボトルは少ない結果となった。
- 回収した湖底のプラスチックごみには、長期間残留しているものもあった。

参考資料

『令和元年度琵琶湖におけるプラスチックごみ実態把握調査』報告書（調査：㈱日吉）
 平成 29 年（2019 年）6 月 23 日 赤野井湾再生プロジェクト
 ～びわ湖湖底ごみ回収大作戦～



	重量 kg	重量 %	体積 L	体積 %
袋類	74.43	23.1 %	530	23.8 %
農業系プラごみ (あぜ板)	14.68	4.6 %	165	7.4 %
農業系プラごみ (袋類・マルチシート・その他)	32.95	10.2 %	405	18.2 %
トレイ・容器類	4.24	1.3 %	180	8.1 %
ペットボトル	1.02	0.3 %	45	2.0 %
その他プラごみ	43.09	13.4 %	337	15.1 %
空き缶	4.17	1.3 %	90	4.0 %
ビン	1.37	0.4 %	5	0.2 %
その他 (材木・流木)	90.06	28.0 %	292	13.1 %
その他 (タイヤ)	24.17	7.5 %	45	2.0 %
その他 (布製品)	28.21	8.8 %	115	5.2 %
その他 (釣具・漁具)	1.02	0.3 %	1	0.0 %
その他 (金属製品)	1.69	0.5 %	20	0.9 %
その他 (ガラス製品)	1.07	0.3 %	1	0.0 %
全体	322.17	100.0 %	2231	100.0 %
うちプラスチックごみ	170.41	52.9 %	1662	74.5 %

活動の様子



①調査地点選定



②ごみ回収フェンス設置



③河川ごみ回収



④ごみを分別

発 行

発行日：2020年9月1日

発行者：守山市環境生活部環境政策課

監 修：赤野井湾再生プロジェクト



守山市 環境生活部 環境政策課

〒 524-8585 滋賀県守山市吉身二丁目 5 番 22 号

電話 (077) 582-1154

Fax (077) 583-3911

kankyoseisaku@city.moriyama.lg.jp